

家族団らんで過ごす別れの時間 お互いを近くに感じる家族葬

近しい身内や親しい知人だけで大切な人を見送る家族葬。
自宅のようなプライベート空間でセレモニーを行う『みおくり邸宅 栞江』は、
送る側・送られる側の想いに寄り添います。

みおくり邸宅 栞江



1.リビングにはソファもあり自宅感覚でくつろげる。2.キッチンには冷蔵庫や炊飯器もあるので、ここで思い出の料理をふるまうこともできる。3.落ち着いたベッドルームでゆったり休息を。4.宿泊者用にアメニティも完備。5.自宅のように靴を脱いで室内へ。6.レイアウト変更もできる家族葬スペース。小さな子どもも安心のカーペット敷き。7.住宅街に溶け込むモダンな外観。パリアフリーで車椅子にも対応している。



少しでも長く、近い距離で最後のときを過ごしたい

大切な人にとって人生最後のセレモニーは、見送る側にとってもかけがえのない時間。だからこそ、一分一秒でも長く故人に寄り添い、少しでも近い場所で慈しまたい。

家族葬専用ゲストハウス「みおくり邸宅 栞江」に用意されているのは、通夜から葬儀まで何にも気兼ねすることなく故人と過ごせる時間と、プライバシーを大事にした自宅のような空間。故人も家族も同じ一軒家に滞在できるため、顔を見たくなったらすぐに対面して心の会話を交わすことができます。室内には、家族がゆっくりくつろぐための十分なスペースを確保。心落ち着くモダンな内装です。

また、家族葬という小ぢんまりとしたセレモニーだからこそ、参列者に余計な気を使わず故人の趣味や好みを思う存分取り入れることもできます。例えば、花が好きだった故人を偲んで用意した花に囲まれた祭壇。故人が大事に手入れをしていた自宅の庭から花を摘み、棺の周りに添えることも可能です。会食時やプライベートな時間には、飾った花を見ながら在りし日の故人に想いを馳せ、家族水入らずのひとときを過ごすこともできます。

もちろん、花に限らず、趣味だったカメラや思い出の写真、愛用していた仕事道具や好きなワインなどの装飾も。家族の思い出とともに故人らしい旅立ちを演出できます。

室内は、家族葬スペースを中心にリビングや会食場が配され、自然と故人の近くに人が集まりやすい設計に。また、調理器具や食器を完備したキッチンがあり、故人が好きだった料理を作って家族で朝食を囲むこともできます。

『みおくり邸宅 栞江』は2日間貸し切りで1組限定。そのため他の喪家と顔を合わせることもなく、葬祭に関わる時間以外はスタッフが退出するため、夜は故人と身内だけの時間に。セレモニーの緊張感から解放されて、ゆつくりと故人と向き合うことができます。

くつろぎの空間とスタッフによる安心のサポートで、心おきなく故人を偲ぶことができる『みおくり邸宅 栞江』。ここは、新しい形の家族葬専用会場です。



みおくり邸宅 栞江
◎仙台市宮城野区栞江2-23
☎0800-888-3091
24時間・365日受付(携帯・PHS OK)
<https://www.seigetsuki.co.jp/>